

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.03
2007

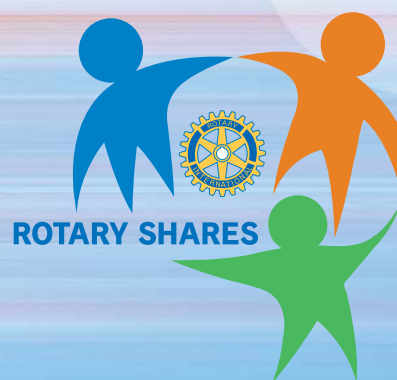
09

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

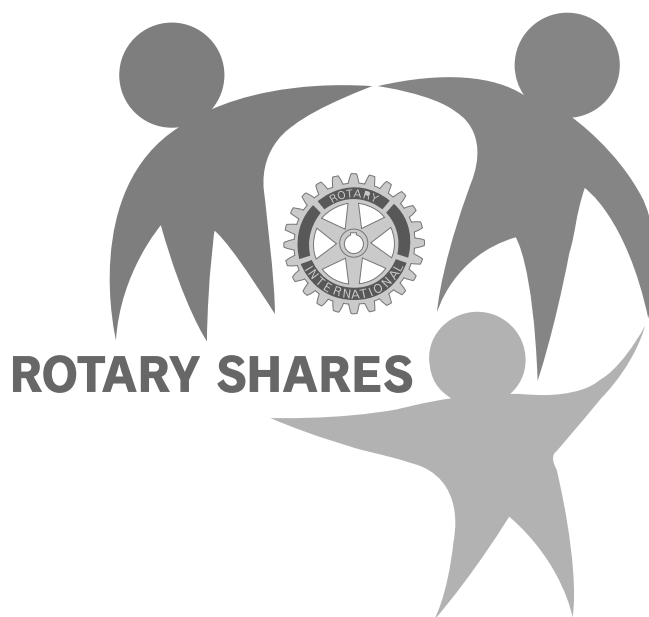
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区
2007-2008年度ガバナー **酒井 正人** MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
新世代のための月間に寄せて	2
青少年交換事業について	3
インターアクト委員会の活動について	4
ローターアクトの現状	5
ロータリー財団セミナーに学んで	6
WCS事業報告	7
ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い / 文庫通信	8
ガバナー公式訪問	9
ロータリーの友	11
国際ロータリー日本事務局からのお知らせ	12
新会員の紹介 / ロータリー財団寄付、米山寄付	13
例会の変更等について	14
7月分出席報告	15
地区カレンダー	16



輪で和の心を

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

新年度に入ってから公式訪問が続いています。7月26日岩見沢ロータリークラブへの訪問を控えて、岩見沢市に前泊をすることになりました。札幌からはJRで1時間足らずの地の利ですが、私には初めての訪問でした。午後の数時間を市内見物に充て、絵画会館や公園を散策の後、窯に併設された陶器店に立ち寄り、訪岩の記念にと千円ほどの杯を買い求めました。宿泊予定のホテルへの帰路、少々距離があるので、流しのタクシーを捜しながら歩いていると、私とは反対車線に1台の軽四が止まって運転席の窓から40才前後の女性が声をかけてきました。「どちらまで行くのですか、お送りしましょうか」よく見ると先ほどの店の店員さんです。同方向の帰り道とのこともあり好意に甘え送っていただき、初めて訪れた町に対して好意を感じました。翌朝、会長幹事さんとの懇談会の席で昨夕の出来事を話したところ、その店のオーナーは現在ロータリークラブのメンバーでは無いが最近まで2代にわたる岩見沢クラブの会員であったとのことでした。その店員さんには私が暑いので、上着を手を持っていたため、ガバナーであるとは勿論のことロータリーバッチさえ付けていることは判らなかつたはずですが、昨今は大手企業の職業倫理が問われるニュースが頻りにマスコミを騒がせております。そんな中、店員さんの勤務時間外の対応に本来のロータリーの真髄である職業奉仕を見たようで、ほっとしたと同時に感動を受けました。店員さんの行為は誰にでも出来る簡単なことと見えるかもしれませんが、しかし、私はそうとは思えないのです。私は若いときのことですが、電車で席に座っておりました。その前にお腹の大きな女性がつり革につかまり立ったとき、席を譲ろうか、何と声をかけようか、……譲らなくてはと頭では考え、心に思うのですが行動に移せなく、タイミングを失ったことがあります。今回の場合、僅か千円ほどの買い物をした、ほんの一言、二言、言葉を交わした程度の、けしてお得意様とは言えない、どこの誰ともわからぬ客です。しかも、道路の反対車線からの声かけです。小さな声では私には伝わらなかつたと思います。心に思ったことを実行に移すことの難しさを私は実感しているつもりです。私は再び訪岩する機会があれば、その店のオーナーに会って話をしたいと思っております。

20名ほどの会員数のクラブに訪問した際に、入会歴5年の会員から「自分の考えていたロータリーのイメージとは違い少し失望をしている」さらに「会員数が少ないので資金もなく、奉仕活動ができない」と聞かされました。たしかにクラブに資金がたくさんあれば有益な大きな事業を行うことは容易であると思います。しかし、ここでもう一度ロータリーの奉仕、つまり、他との違いを見てほしいと思います。

私達のロータリーは寄付団体ではありません。奉仕を志し、奉仕を学ぶ人々の集まった組織です。クラブが組織として奉仕をするのは奉仕の実践を学ぶためであり、お世話になっている社会に恩返しをしているのです。本来のロータリーの奉仕は会員個人であり、職業倫理の向上です。「あなたが、クラブが、何を、誰と、どのように奉仕を分かちあえるか」考えてみてください。



新世代のための月間に寄せて

地区新世代委員会

委員長 松見修二

(函館北RC)

2007年4月15日に開催した、地区協議会・第7分科会新世代部門に出席された各クラブ新世代委員長の皆様ご苦勞様でした。

分科会では、各クラブの活動計画を発表して頂きましたが、時間配分の都合で、新世代5クラブ、インターアクト提唱クラブ3クラブ、ローターアクト提唱クラブ3クラブ、青少年交換スポンサークラブ3クラブに、限定して発表していただきました。

何れの発表者も持ち時間を大幅にオーバーして、最終討論に行き着けなかった事は残念であり、リーダーとしての未熟さが有ったことを、この紙面を借りてお詫びいたします。

分科会発表者の中で、札幌RCの新世代担当理事(吉田 宏氏)の計画書を紹介します。

札幌RCにはRI手続要覧にある『新世代』を称する委員会はなく、青少年を対象にした奉仕活動は、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の3大奉仕委員会の奉仕活動に包含されている。

・一つ目は、職業奉仕委員会マターの活動

『若い人と語ろう会』と言う会が組織されている。札幌RC独自の活動で、1972年度、第39代、阿部卓司会長の提唱で発足したものである。当時は、大学学校制度の改革で急速に大衆化した大学では、学園紛争が全国に波及し、全共闘の反安保闘争は高校生まで巻き込む状況であった。一方、ノンポリ学生とか無気力・無関心・無責任と、いわゆる三無と言われる若者がいて、若者の意識が硬軟2極に分化する世相を呈していた。

この様な中で、次代の建設を担う若い人たちと対話を重ねることで、混乱に歯止めを掛けてもらうことを期待して、『若い人と語ろう会』が発足した。

所属会員の事業所から30歳までの若い人を会員に募り、毎年メンバーを入れ替え、一堂に集合しクラブ会員が講師を勤め、講義終了後お互いに意見を述べ、語り合うプログラムを継続している。発足時は28人の会員で年40回にも及ぶ会であったが、近年は20~25人で、年に4~5回集まる伝統的な集いを35年間続いている。最近は女性も加わるなど多少の変化はあるが、職業奉仕活動の1つとして、一方通行に終わらせず、互いに語り合い交流する工夫を積み重ねている。

・二つ目は、社会奉仕委員会マターの活動

1966年結成された札幌第一高等学校IACのスポンサークラブで、今年で41年の歴史を有している。

・三つ目は、国際奉仕委員会マターの活動

高校生や大学生を対象にした留学生を支援している。

RIの標語『ロータリアンは青少年の模範』を基に、3大奉仕委員会が活動を支援している。

この様に札幌RCの奉仕部門は、各RCが取り組むべき基本であり、RIが推奨するCLPが基本を逸脱することが無いように望むものである。

新世代の活動を支えるには、その対象となる年代に目線を合わせ、家族愛、郷土愛、祖国愛そして最後に人類愛を育むことが大切であろう。



青少年交換事業について

地区青少年交換委員会

委員長 宮崎 善昭

(札幌西RC)

青少年交換は、1929年にコペンハーゲンロータリークラブが始めたもので、当初はヨーロッパ内で行われておりました。北米においても1939年に、アメリカ西海岸のクラブとラテンアメリカの交換が始まり、第二次世界大戦後の1958年には東部のクラブも開始しました。しかし、これまでの活動はクラブ単位のものであり、地区のレベルでの参加はありませんでした。多地区が合同で青少年交換を行ったのは1962年になってからで、この様な地区同士の規模の大きな交換事業の動きを見て、RI理事会は1972年に青少年交換プログラムをロータリーにとって有益な国際事業として位置付け、世界中のクラブがこの活動に参加することを奨励し、この交換プログラム推奨指針を承認いたしました。現在、世界で80ヶ国、7,000名の留学生在が参加しています。

1972年以来、日本のロータリーもこのプログラムを是とし、2006～2007年度現在では日本34地区の内、27地区で青少年交換プログラムを実施しており、ロータリーが名実共に国際奉仕の実践団体として地域社会にその奉仕活動を「証し」しています。

青少年交換プログラムは、高校生が外国で生活することにより、人間の営みとしての「共生」を自らの体験を通して学ぶ場であり、そこに関係する様々な人間と接するに及んで、人の善意、奉仕、社会貢献について多くの示唆を得、それらを価値観形成の一助にして世界平和の実現を図ることに大きな意義を覚えております。

日本人の学生を送り出し、相手地区からの学生を引き受けるための手続きや生徒の取り扱いは、RIプログラムガイドラインによってその公平性、平等性、安全性を保証されており、必ずしも簡単に気軽に言うわけにはいかない面もありますし、受け入れ学生とトラブルになることもあります。しかし、これら自ら引き受け、他者（小さき者）に仕えることが奉仕活動の原点であることを再確認しつつ、実践するロータリークラブ、会長、幹事、委員長、カウンセラーにとって大きな意味のあるプログラムでもあると思います。青少年とともにロータリアンも成長していく機会なのです。

2510地区の多くのクラブがこのプログラムに参加し、ロータリー国際奉仕活動の実践者として、その考え方や価値観を地域にアピールすることがクラブ会員の増強にもつながるのではないかと考えています。





インターアクト委員会の活動について

地区インターアクト委員会

委員長 戸部 アナマリア

(札幌はまなすRC)

本年6月に当地区のインターアクト年次大会が開催されました。当日、私は国際大会（ソルトレークシティ）出席のため海外におり参加できませんでしたが、地区委員、札幌山の手高校とスポンサークラブの札幌西北RCの担当の方々、他のスポンサークラブの委員、顧問の先生及びインターアクターの皆様のご協力のもと、無事に終了出来ました事に心より感謝申し上げる次第であります。

私はシカゴ、コペンハーゲン、ソルトレークシティ等の国際大会に出席しており、シカゴの大会会場では日本語、英語、スペイン語、フランス語や他の言語のインターアクトに関する資料を数多くみましたが、後の二つの開催会場ではポルトガル語の資料が1冊しかなくショックを受けました。ソルトレークシティでは係りの人が明日用意しておくとの事で翌日も訪ねましたが無かったとの事でした。最後に日本返送するという事で帰国しましたが、現在も入手していません。コペンハーゲンやソルトレークシティの大会では、RI会長はロータリーは子供達を正しく育成する必要があり、又この方針は大切な事だとのスピーチがありました。このスピーチを聞き、資料不備、不足をみてインターアクトに対する考え方、活動の実態はどうなっているかを考えた時に一抹の寂しさを感じました。

今年8月、当委員会の活動として昨年度と同様、韓国へ5日間の海外研修旅行を行いました。インターアクター、顧問の先生や私達にとって良き思い出、経験になったと思います。ただ残念だったのは、昨年と同様に現地のロータリアンやインターアクター達との交流が一切なかった事です。もし、訪問国でインターアクター同志の交流の機会があればお互いの意見交換、活動内容等の話し合いを通じて、より理解を深め友情を育み、将来の良き友となる可能性は充分にあると思います。次年度はこのような事を考慮しながら、委員会の委員、スポンサークラブの方、顧問の先生方と相談の上、活動計画を作成したいと考えております。

現在、世界中のロータリークラブ会員の減少が見聞きされています。今の社会には余りにも多くの組織や団体、サークルやクラブ等があり、人々はどこのメンバーになるのが良いかの迷いが生じていると思います。そして、ロータリーという組織や活動にあまり魅力を感じなくなって来ているのではないかと心配する今日この頃です。

インターアクターの若者は皆な良い子達です。若い頃よりロータリーの基本理念を理解してもらい機会をより増やし、更に勉強しロータリーに成り、将来はロータリアンになってもらえるような活動がインターアクト委員会として出来ればというのが私の今の希望であり夢であります。

皆様のご協力をお願い致します。



共生園でのあいさつ
左側＝共生園の園長、右側は通訳の方



共生園の学生達と写したもの



韓国ソウルで訪問見学した昌徳宮。
参加のインターアクター及び顧問の先生



ローターアクトの現状

地区ローターアクト委員会

委員長 五十嵐 桂 一
(千歳RC)

世界のローターアクトは現在139ヶ国に8,019クラブ有り184,437人の会員がいます。ここ10年で22ヶ国、2,503クラブ、55,569人増えています。

日本国内では、404クラブ4,009人の会員がいます。ここ10年では42クラブ2,898人の会員が減少しています。当地区では現在71名のローターアクト会員がいますが、最盛期の3分の1弱まで減少しています。東日本の各地区では会員の減少傾向が顕著で、逆に西日本ではとても活発です。

では、なぜこの様にローターアクトの活動が衰退してしまうのか？もちろん原因は沢山あるでしょうが、一番の理由はロータリークラブの無関心にあるのではないのでしょうか。

当地区内では、1968年に日本で事実上初のローターアクトクラブが岩見沢に誕生し、来年は40周年を迎える事になります。ローターアクトは存亡の危機が4～5年に一度は訪れます。これは、アクトが30才定年を定めている以上避けられません。その為、提唱ロータリークラブは常に会員の増強に努め、「4つのテスト」に代表される、「ロータリーの精神」を繰り返し教えなければなりません。私は、「アクトはいつになったら一人前になるのか？」と、よく質問されます。答えには困ってしまいましたが、「アクトはいつも半人前です。」と答えるしかありません。

私達ロータリアンがアクトに情熱を無くして行けば半人前にもなれないのが実情です。提唱クラブ以外でも、新世代活動の際は近隣のローターアクトクラブに声をかけて頂けないでしょうか。アクト会員が一番望んでいるのは沢山のロータリアンと知り合う事です。

ローターアクトの活動には目に見える結果がなかなか出ません。ロータリークラブは、予算も潤沢なので、地域に寄贈品を贈るなど「目立つ」活動ができます。ローターアクトの場合、ロータリーと同様の活動がほとんどのクラブでは無理です。だからと言って何もしていない訳ではありません。

各種施設への慰問や清掃活動、バス停のペンキ塗りなど無料奉仕が活動の主だった所なので、目立ちませんがしっかり活動をしています。各提唱クラブでは、「結果」の見えるアクト活動を望むのではなく、「ロータリー精神」を持った若者を地域に育てることを主眼において頂きたいと思います。



ロータリー財団セミナーに学んで

地区ロータリー財団委員会

委員長 岩城 秀晴

(札幌南RC.PG)

ロータリー財団セミナー前日の7月7日は、ガバナー懇談会で、会議が3:00の終了となったので、翌日までかなりの時間があり、ノンビリと新宿の街の空気を吸ったが、翌日の7月8日は、ゾーン1、2、3、4(A)のプログラムがピッタリと敷かれており、ガバナーエレクトの国際協議会を思わせるカリキュラムであった。詳細は以下のとおりです。

- その1** 財団の未来と夢と題して、RI理事渡辺好政氏が、ロータリーが財団を通してその実績に思いを馳せ、その実現には財団に寄付をし、そして、人道的、教育的プログラムに参加して初めてロータリアンとしての使命が果たせられ、かつ、実現することが出来る事が未来の夢であり、ロマンであることを述べられた。地区の財団委員長として、この企画に参加することは始めてであり、その財団の理念とするとところに感銘を受ける。
- その2** ロータリーセンター大口寄付推進計画については、寄付増進局長のドンナルド・バルコム氏が、大口寄付者には一つの動きがあって、それに共感する方が寄付をされる方が多いとの話であった。当2510地区では遠藤秀雄氏が第1ゾーンの大口寄付アドバイザーとして指名されて、その任にあたることになった。
- その3** 次いで、世界平和フェローシップのホスト・エリア・コーディネーターの川尻政輝氏より世界平和の重要性の説明を受け、ロータリーが世界平和の担い手となってこれを推進するべく、運動を展開して行くことを唱えておられた。
- その4** 4番手には、ロータリー・ガードの推進をRITS部長のロバート・ミンツ氏が是非、数を増やして制度化をするために、174枚加入し、5,000枚に達すればロータリーのカードが制度化になるのである。当2510地区は、340件が既に加入しており、その目的からは達成される実績となっているのです。
- その5** 次いで、ポリオ・プラスであるが、何といたっても根絶が出来ないのがこの病気であります。協力しても、その根絶には今一つのところがあるようです。御理解を戴きたいと思えます。
- その6** ロータリー財団の学友です。コーディネーターの岡本徳弥氏が説明されていましたが、地区ではその学友会を創設して、奨学生を潰さないように名簿をキッチリと把握することが大切ではないだろうか。
- その7** 税制上の優遇措置として、日本のNPOロータリー日本財団の岩井氏の説明では、人道的、教育的寄付については、1997年頃より外務省を通して、教育的寄付に限定して200,000円以上の寄付に対して控除が受けられるようになるとの説明であったが、どうも最後のところが岩井氏の説明には明確な説明が不足のようである。
- その8** 毎年あなたも100ドルを、RRFC黒田氏が熱気を帯びて説得をしていた。私どもは共感を強くして協力しようではないかと思えます。
- その9** ロータリー財団の財政について、RRFCの北清治氏より、財政についての詳細な説明を受けたが、仔細な為に省略しますが、年次、恒久、用途指定の寄付については、目標をもって寄付するようにお願い申し上げます。
- その10** 国際親善奨学金について、RRFC小島哲氏が説明されたロータリーの奨学金で、海外の大学院に行きませんか。この企画はだんだんと少なくなった。
- その11** 人道的補助金については、財団室長片岡暎子氏が財団の理解を得るためには、我々ロータリアンは、片岡氏の教示を受けないと、事務的な理解を得られないのが実態であります。その取扱いの実態はハンドブックに詳細に示してあるが、これも図表と不一致の部分があり、なかなか理解するには苦労する。マッチング・グラントのプログラムには、クラブがDDFに寄付をして、その金額の50%をもって実践するという。一回聞いても、理解できない面がある。

以上が、財団地域セミナーの要旨であります。新任の故に、未だ々々私自身が理解をしなければならぬと存じますが、これからはこの難関を理解して地区の皆様へ御説明を致したいと考えておりますので、どうかよろしく御指導賜りますことをお願い申し上げます。

タイ チェンマイ地区 チェック ダムレポート 2006 - 2007

札幌西北RC、札幌東RC、余市RC、千歳セントラルRC

地区世界社会奉仕委員長 出 村 知佳子
(札幌北RC)

昨年度、札幌西北RC、札幌東RC、余市RC、千歳セントラルRC、4つのクラブより、当地区WCS事業と致しまして、タイ・チェンマイ地区へのチェック・ダム事業を支援して頂きました。

3340地区ランナチェンマイRCが現地サイドを作業、管理を担ってくださっております。この地区では毎年5月～8月の雨季に大きな洪水の災害に遭い、昨年度も100名以上の方がこれにより、亡くなりました。3340地区ロータリーでは、これを未然に防ぐため現地のチェンマイ大学や学生ボランティアを組織して、このチェックダム事業を実施してきました。昨年度は当地区のこの4つのクラブの御協力により、45箇所のチェックダムを設置することが出来、千歳セントラルRC御支援の事業は、引き続き工事の継続もしております。

今年は今現在雨季の最中にも関わらず、洪水被害は起きていないという大変嬉しいレポートが届いております。この事業の成果が証明されております。

また、昨年度においては、このチェックダムラインの大多数が2510地区の支援により完成し、ランナチェンマイRC、RI3340地区、地元の方たちから、感謝の言葉が届いております。札幌西北RC、札幌東RC、余市RC、千歳セントラルRC、4つのクラブの御協力により、多くの人命が救われました。

事業への支援に心より感謝申し上げます。

また、今年度は当地区の15ものクラブからWCS事業への申請を頂きました。この場を御借りしまして、厚く御礼申し上げます。



2010 - 2011年度

ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

地区ガバナー指名委員長 遠藤 秀 雄

2010 - 2011年度地区ガバナー・ノミネー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミネー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定

（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

文庫通信（239号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリーの課題

「パネルディスカッション クラブ活性化」

上條 優雄（コーディネーター）2007 9p （D.2790地区大会）

「ロータリーと私」 佐原 元 2007 8p （D.2800地区大会）

「時間に愛を込め、仕事に愛を込めることを」

深川 純一 2006 10p （D.2580地区大会）

「社会奉仕について」 野崎 元治 2006 11p （D.2740地区協議会）

「CLPの一考察」 守川 守彦 2007 10p （D.2640月信）

「CLP研修委員会の報告」 三木 靖 2007 2p （D.2730月信）

「参考!! CLPアンケート」 2007 2p （D.2830月信）

「危機管理委員会設置の目的、経緯・内容」

落合 雅雄 2007 5p （D.2550月信）

「危機管理委員会設置の目的、経緯及び内容等について」

本山 新三 2007 4p （D.2680月信）

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF）]

「ロータリーとは？ - ロータリアンであることの意義」

成川 守彦 宇都宮北RC 2007 40p

[申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ガバナー公式訪問



羽幌町長、舟橋泰博を表敬訪問する酒井ガバナー



羽幌バラ園を散策する酒井ガバナー



羽幌バラ園で酒井ガバナーと一緒に
(向かって右側：舟橋隆宏第1グループAG、左側：有澤 護 羽幌RC会長)



会長、幹事会での酒井ガバナーと舟橋AG



羽幌RC会長、幹事会



留萌RC会長、幹事会



小平RC会長、幹事会



羽幌・小平・留萌3クラブ合同例会で講話する酒井ガバナー



ロータリーソング「手に手つないで」の酒井ガバナーと舟橋AG、各RC会長、幹事



えりもRC会長、幹事会



札幌南RC会長、幹事会



三石RC会長幹事



浦河RC・三石RC合同夜間例会



様似RC・えりもRC合同例会



様似町長表敬訪問



静内RC例会



様似RCでのスポンサーピン授与

ロータリーの友

クラブ雑誌委員長用
2007 - 08年度 ロータリーの友委員会より抜粋

『ロータリーの友』の変遷

創刊まで

1952（昭和27）年4月25日、大阪市で開かれた地区大会では、次年度（1952 - 53年度）から日本が二つの地区に分割されることが決定していました。それまで一つの地区としてまとまっていた日本のロータリアンが2地区に分かれるわけですから、寂しさと期待の入り交じった雰囲気が当時の人たちにはあったようです。そのようなロータリアンの気持ちから、2地区になってからも連絡を緊密にするための共通の機関誌の創刊が企画されました。

第1回の準備会は大阪で開かれました。大阪クラブの星野行則氏がガバナーであったこともあり、同クラブの露口四郎氏が幹事役となって開催されました。東京、横浜、京都、大阪、神戸の各クラブ代表者が出席しました。共通の雑誌ということでしたが、東と西では雑誌に対するイメージがかなり違い違っていました。西の星野氏は謄写版刷りの簡単なものでよから早くという意見でしたし、東では謄写版では手軽すぎて恒久性がない、はじめからある程度きちんとしたものを望むという考えでした。最初の会合では具体案の作成までには至りませんでした。

第2回の準備会が岐阜クラブの遠藤健三氏の世話で、1952年8月16日、岐阜・長良川畔の大竹旅館で開かれました。この時は、第1回の準備会よりも具体的になり、議論も沸騰したようです。ここで下記の内容が決定しました。

1. 編集委員は合議制とする。
2. 東京にて発行する。
3. 定価50円とするが、広告をとって100円の内容のある雑誌とする。
4. 名称は「ロータリーの友」とする。
5. 横書きとする（横書き、縦書きで意見が分かれ、各クラブ意向をうかがうため一般投票を行ったところ、2対1の割合で横書きが採用されることになった）。
6. 創刊は1953年1月号とする。

『ロータリーの友』の名前

第2回準備会で、投票によって遠藤健三氏提案の『ロータリーの友』に決定しました。

この名称に対し、柏原孫左衛門氏がおつまみの「ビール」の友」からヒントを得たのではと発言、爆笑となったそうですが、遠藤氏自身後日談で『主婦の友』からヒントを得たと述べています。

（P4～5より抜粋）

上 出 眞 也
（ロータリーの友）

国際ロータリー日本事務局からのお知らせ

郵便宛先： 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	業務時間 月 - 金 9:00-17:00
--	--------------------------

事務局長	大島 四郎
------	-------

奉仕室 電話：03-3903-3161 ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	大木 光男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	臼杵 大輔	Daisuke.Usuki@rotary.org
	長野 衣里	Eri.Nagano@rotary.org

- ・新クラブの加盟（ロータリー・クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊）
- ・クラブの名称・所在地域の変更の申請
- ・会員アクセスページに関する問い合わせ
- ・クラブ創立記念の認証（例、50周年、75周年）
- ・ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状（要請により作成）
- ・手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- ・世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- ・クラブの最近の記録および史料記録を維持

財団室 電話：03-3903-3192 ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	片岡 暎子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清水 優季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	山本 律子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
	長渕 孝久	Takahisa.Nagabuchi@rotary.org

- ・寄付の認証
- ・各種申請書（奨学金、マッチング・グラント、個人向け補助金など）の受理
- ・税制上の優遇措置の手續
- ・地区補助金の申込、最終報告の受理
- ・財団プログラムの説明
- ・財団資料（セミナー・ハンドブック）の作成

経理室 電話：03-3903-3183 ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	斎藤 愛子	Aiko.Saito@rotary.org
	藤野公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org

- ・国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- ・クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合わせについての回答
半期報告書
クラブ送金および未払い金
加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ・ロータリー財団寄付の領収書の発行

資料室 電話：03-3903-3194 ファクシミリ：03-3903-3781

コーディネーター	森 智洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄田 怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- ・国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合わせ

新入会員の紹介

(敬称略)



小樽銭函RC
石丸 容義
07年7月1日入会
新聞販売



小樽銭函RC
小田 祐之
07年7月1日入会
土木工事



砂川RC
山田 尚二
07年7月1日入会
社会福祉事業一般



新札幌RC
リチャード・スタ
07年7月11日入会
ホテル



札幌北RC
草間 孝廣
07年7月30日入会
神 道



江別RC
宮本 英一
07年8月2日入会
電気事業



苫小牧RC
千葉 俊輔
07年8月3日入会
電力供給



苫小牧RC
前田 浩人
07年8月3日入会
獣医師



苫小牧RC
藤川 俊明
07年8月3日入会
地方銀行

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

江別RC	郷 和平	会員(4回)	7月12日
小樽南RC	浅原 健蔵	会員(2回) / 中嶋 宏	会員(1回) 6月30日

ポール・ハリス・フェロー

小樽南RC	廣部 隆夫	会員 / 梶 健一	会員 / 笥 無関	会員
	前川 勝美	会員 / 長尾 紘行	会員 / 大橋 一弘	会員
	斎藤 仁	会員 / 柴田 達朗	会員 / 清水 人司	会員
				6月30日

ベネファクター

函館五稜郭RC	酒井 正人	会員	7月27日
---------	-------	----	-------

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

砂川RC	小林 公民	会員(4回)	7月26日
札幌真駒内RC	笠原 路子	会員(2回)	7月19日
札幌真駒内RC	吉村 洋吉	会員(17回)	7月19日
室蘭RC	松岡 健一	会員(3回)	7月13日
函館五稜郭RC	酒井 正人	会員(10回)	7月19日

米山功労クラブ

砂川RC	(11回)	7月26日
函館五稜郭RC	(15回)	7月19日

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

余市 R C

7月4日より例会時間・例会場を下記の通り変更しましたので宜しくお願い致します。
 第1水曜日：18：00～19：00
 その他の水曜日：12：30～13：30
 例会場：第1水曜日のみ 前期：みどりや 余市町黒川町3-54
 後期：水明閣 余市町山田町687

恵庭 R C

8月8日より例会場・事務所を下記の通り変更しましたので宜しくお願い致します。
 旧例会場・事務所：恵庭市住吉町2丁目2-1 プラザ壱番館内
 新例会場：恵庭市柏陽町4丁目20番1号 キャッスル恵庭
 電話 0123-33-1919
 新事務所：恵庭市柏陽町4丁目20番1号 キャッスル恵庭4階
 電話 0123-32-2388
 FAX 0123-32-6066

札幌大通公園 R C

10月1日より例会曜日を下記の通り変更しますので宜しくお願い致します。
 旧例会曜日：金曜日 新例会曜日：月曜日
 例会時間、場所は変更ありません。

岩見沢東 R C

9月25日(火)の例会を下記に変更します。
 9月30日(日) 09：00～ 場所：岡山スポーツフィールド

千歳 R C

9月6日(木) 早朝清掃例会 07：00～
 9月20日(木) 移動夜間例会 18：00～ 場所：丸駒温泉
 9月27日(木)の例会を下記に変更します。
 9月25日(火) 移動例会「ガバナー公式訪問」 12：30～ 場所：日航ホテル

室蘭北 R C

9月18日(火) 夜間例会「親睦夜間例会」 18：30～
 場所：ホテルサンルート室蘭

札幌あけぼの R C

石屋製菓の例会場が現在使用できませんので、暫定的ではありますが下記の通り例会を変更致しますので宜しくお願い申し上げます。
 9月7日(金) 定例夜間例会 松よし(18：30例会開始)
 9月14日(金) 普通例会 松よし
 9月21日(金) 移動例会 受付あり(クラブ事務局)
 9月28日(金) 普通例会 松よし
 寿司の松よし：札幌市西区西野2条9丁目5-12 TEL011-662-6411
 砂原設備工業(株)：札幌市西区宮の沢2条3丁目10-2 TEL011-661-1941
 事務局：札幌市西区宮の沢2条3丁目10-3 TEL011-671-6589

苫小牧東 R C

9月6日(木) 夜間例会に変更 18：00～
 (例会終了後第3回クラブ協議会開催)
 場所：グランドホテルニュー王子

苫小牧北 R C

9月11日(火) 夜間例会「クラブ協議会」 18：00～
 場所：グランドホテルニュー王子
 9月20日(木) ガバナー公式訪問
 (苫小牧北 R C・苫小牧東 R C 合同例会) 12：30～
 場所：グランドホテルニュー王子

砂川 R C

9月19日(水) 砂川 R C・滝川 R C 合同夜間例会 18：00～
 場所：砂川パークホテル

苫小牧 R C

9月21日(金)の例会を下記に変更
 9月19日(水) 夜間例会「ガバナー公式訪問、白老 R C・苫小牧 R C 合同夜間例会」 18：30～
 場所：グランドホテルニュー王子

白老 R C

9月11日(火) 移動例会 12：30～ 場所：蛇の目寿し
 9月18日(火)の例会を下記に変更
 9月16日(日) 移動夜間例会「白老八幡神社例大祭見学」 18：00～
 場所：セブンイレブン白老大町店(白老町大町)
 9月25日(火)の例会を下記に変更
 9月19日(水) 夜間例会「ガバナー公式訪問、白老 R C・苫小牧 R C 合同夜間例会」 18：30～
 場所：グランドホテルニュー王子

9月のロータリーレート：1ドル = 116円

出席報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.7.31	増 減	内女性	
1	深 川	5	36	37	1	2	83.43
	羽 幌	4	49	51	2	1	88.59
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	83.00
	小 平	4	15	15	0	0	81.67
	留 萌	5	51	51	0	0	88.26
	小 計		161	164	3	3	84.99
2	赤 平	4	30	30	0	1	91.13
	芦 別	4	43	44	1	0	83.51
	砂 川	4	53	53	0	0	93.50
	滝 川	4	99	100	1	0	86.00
	小 計		225	227	2	1	88.54
3	美 唄	4	40	40	0	0	89.00
	江 別	4	34	33	-1	1	90.14
	江 別 西	4	30	30	0	3	94.17
	岩 見 沢	4	90	92	2	0	86.19
	岩 見 沢 東	5	35	35	0	4	85.64
	栗 沢	5	23	23	0	1	96.52
	栗 山	5	32	33	1	2	95.42
	当 別	5	34	34	0	1	81.77
	小 計		318	320	2	12	89.86
4	札 幌	4	123	127	4	0	98.05
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	5	26	26	0	4	77.60
	札 幌 北	4	41	43	2	6	90.48
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	75.00
	札 幌 西	5	62	63	1	4	86.66
	札 幌 西 北	4	43	44	1	5	91.31
	札 幌 手 稲	4	35	36	1	1	98.61
	小 計		399	408	9	21	89.71
5	札 幌 東	4	108	108	0	0	98.25
	札 幌 清 田	5	23	20	-3	5	94.71
	札 幌 幌 南	4	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	93.34
	札 幌 南	4	87	89	2	0	96.16
	札幌大通公園	4	10	10	0	2	85.00
	札幌セントラル	5	18	18	0	7	64.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	97.12
小 計		380	379	-1	20	91.07	
6	岩 内	4	24	25	1	0	77.86
	倶 知 安	4	49	49	0	3	71.00
	小 樽	5	66	67	1	0	88.39
	小 樽 南	4	75	75	0	0	87.13
	小 樽 銭 函	4	22	22	0	2	81.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	81.81
	余 市	4	38	38	0	5	95.20
小 計		285	287	2	10	83.20	

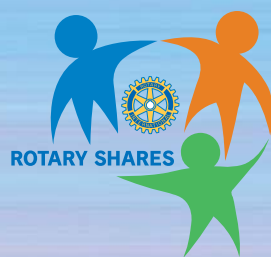
7月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,895人(97人)
増加会員数	34人
当月平均出席率	85.98%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.7.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	67	3	3	83.46
	千歳セントラル	4	29	30	1	0	79.70
	恵 庭	4	40	41	1	0	86.60
	北 広 島	5	17	17	0	0	85.88
	長 沼	4	18	18	0	3	80.55
	由 仁	4	12	12	0	0	93.75
	小 計		180	185	5	6	84.99
8	え り も	4	22	22	0	0	88.64
	三 石	4	15	15	0	1	96.60
	様 似	5	18	18	0	1	78.89
	静 内	4	75	75	0	1	100.00
	浦 河	5	33	33	0	2	80.25
	小 計		163	163	0	5	88.88
9	伊 達	5	53	54	1	0	79.63
	室 蘭	4	46	46	0	0	90.56
	室 蘭 東	4	44	44	0	0	90.82
	室 蘭 北	5	35	35	0	2	90.86
	登 別	4	32	33	1	2	87.50
	洞 爺 湖	4	9	9	0	0	80.60
	小 計		219	221	2	4	86.66
10	函 館	4	89	91	2	0	80.40
	函 館 亀 田	4	43	43	0	2	99.39
	森	4	32	32	0	0	54.00
	七 飯	4	16	16	0	0	72.00
	長 万 部	4	8	8	0	0	78.12
	函館セントラル	4	28	32	4	1	68.75
小 計		216	222	6	3	75.44	
11	江 差	5	18	19	1	1	66.00
	函館五稜郭	4	61	62	1	0	100.00
	函 館 東	5	43	43	0	4	89.00
	函 館 北	4	29	31	2	0	90.78
	北 斗	4	20	20	0	2	70.00
	松 前	4	5	5	0	0	70.00
小 計		176	180	4	7	80.96	
12	白 老	5	25	25	0	0	84.00
	苦 小 牧	4	53	53	0	2	73.05
	苦 小 牧 東	4	28	28	0	1	84.89
	苦 小 牧 北	4	33	33	0	2	95.34
	小 計		139	139	0	5	84.32
合 計		2,861	2,895	34	97	85.98	

地区カレンダー（9月・10月）

9月 新世代のための月間		10月 職業奉仕月間、米山月間	
1(土)		1(月)	公式訪問(函館亀田RC)
2(日)		2(火)	公式訪問(伊達RC、洞爺湖RC)
3(月)	公式訪問(札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌はまなすRC)	3(水)	公式訪問(室蘭東RC、登別RC)
		4(木)	公式訪問(室蘭RC、室蘭北RC)
4(火)	公式訪問(札幌西RC)	5(金)	
5(水)		6(土)	
6(木)	公式訪問(札幌東RC)	7(日)	
7(金)	～8(土)第9回ロータリー日韓親善会議(青森)	8(月)	体育の日
8(土)	函館東RC創立50周年記念式典(函館)		地区大会記念囲碁大会(札幌)
9(日)	由仁RC創立15周年記念式典(由仁)	9(火)	公式訪問(函館セントラルRC)
10(月)		10(水)	公式訪問(森RC、長万部RC、七飯RC)
11(火)	公式訪問(小樽RC、小樽南RC、小樽銭函RC)	11(木)	
12(水)	公式訪問(余市RC、岩内RC)	12(金)	公式訪問(函館五稜郭RC)
13(木)	公式訪問(倶知安RC、蘭越RC)	13(土)	公式訪問(江差RC、北斗RC、松前RC)
14(金)	札幌清田RC創立10周年記念式典(札幌) ～15(土)地区親睦野球大会(伊達)	14(日)	
		15(月)	
15(土)	米山奨学生交流会(小樽・仁木)	16(火)	公式訪問(函館東RC、函館北RC)
16(日)	～17(月)第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京)	17(水)	
		18(木)	
17(月)	敬老の日	19(金)	地区大会記念ゴルフ大会(北斗)
18(火)		20(土)	地区年次大会(函館)
19(水)	公式訪問(苫小牧RC、白老RC)	21(日)	地区年次大会(函館)
20(木)	公式訪問(苫小牧北RC、苫小牧東RC)		受入GSEメンバーお別れ会
21(金)			派遣GSEメンバー壮行会
22(土)	札幌はまなすRC創立15周年記念式典(札幌)	22(月)	
23(日)	秋分の日	23(火)	
24(月)	振替休日	24(水)	
25(火)	公式訪問(千歳RC、千歳セントラルRC)	25(木)	
26(水)	GSEメンバー受入(マレーシア第3300地区) 公式訪問(恵庭RC、北広島RC、長沼RC、由仁RC)	26(金)	
		27(土)	
27(木)	公式訪問(函館RC)	28(日)	
28(金)		29(月)	
29(土)	ローターアクト地区協議会(札幌)	30(火)	
30(日)	地区研修リーダー・セミナー(東京)	31(水)	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510